

教科名	科目名	履修学年	履修区分	単位数
公民	政治・経済	3年 公務員コース	必修	2

目 標	社会の在り方についての見方・考え方を働かせ、現代の諸課題を追究したり解決に向けて構想したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を養う。
教科書	『最新 政治・経済』（実教出版）
副教材	なし
授業形態	公務員試験に向けた対策を中心とする講義形式による授業とする。また、理解を深めるために、グループワーク、ICT 機材を活用する。
評価規準	<p><知識及び技能></p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会の在り方に関わる現実社会の諸課題の解決に向けて探究するための手掛かりとなる概念や理論などについて理解しているか。 ・諸資料から、社会の在り方に関わる情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けているか。 <p><思考力・判断力・表現力></p> <ul style="list-style-type: none"> ・国家及び社会の形成者として必要な選択・判断の基準となる考え方や政治・経済に関する概念や理論などを活用したり、現実社会に見られる複雑な課題を把握し、説明したりできるか。 ・身に付けた判断基準を根拠に構想する力や、構想したことの妥当性や効果、実現可能性などを指標にして議論し公正に判断して、合意形成や社会参画に向かう力を養っているか。 <p><主体的に取り組む態度></p> <ul style="list-style-type: none"> ・よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される、国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ろうとしているか。 ・我が国及び国際社会において国家及び社会の形成に、より積極的な役割を果たそうとする自覚などを深められているか。
評価方法	小テスト・中テストの結果を中心とした評価に授業への取り組み方（態度・忘れ物・発表・提出物）を考慮して総合的に評価する。
学習上の留意点	<ul style="list-style-type: none"> ・新聞やテレビ、インターネット等を通じてニュースを読んだり聞いたりして、社会で起こっている出来事がいかに自分の生活と関係しているかに気づき、深く考えられるようになってほしい。 ・将来的にどのような職に就き、「人間社会の発展幸福に役立つ」のかを考えながら、そのために必要な知識と真理を学ぶよう、積極的に授業に参加してほしい。

